

まえがき

規制緩和による異業種のユーザ車検参入による価格競争の激化と、おざなりな点検やお粗末な修理技術などは、我々自動車整備を専門とする業界の評判を著しく低下させるものであり、経営にも大きな影響を及ぼしてきております。

こうした環境の中で、およそ自動車整備専門に携わる者にとっては、長年培ってきた確かな技術とより高い知識こそが誇りであり、支えとなって来ているのではないのでしょうか。

しかしそうはいつでも、多くの整備マンの中には、まだまだ持ち込まれてくる車両の様々な不具合に対して完全に対処しきっているとはいえません。以外と知ってるつもりで知らない整備士を多く見かけるのが実状です。

こうした現状を見かねて、筆者自身が永年の経験と実績の結果をもとに執筆したのが、前回刊行した「**実践・経験と勘 自動車整備**」です。専門修理書や技術書およびメーカーのマニュアルにも掲載されていない手法やテクニックを始め、中にはユニークな整備方法で、まさにサブタイトルにあるように『**目からウロコ!**』と、絶賛の反響を戴きました。

しかし、それでも持てる技術と知識の全てを紹介することは出来ませんでした。日々進化する自動車と、より複雑なメカニクに加え、メカや性能に全くといって良いほど無知なドライバーや、乱暴な運転をするドライバーの増加で、常識では考えられないような故障や不具合が増えてきていることもまた事実です。

本書では、このような多くの事例を取り上げ、その具体的な修理技術やテクニックを、更にわかりやすく掲載いたしました。

^{じか} 俄修理屋(?)や、価格競争に左右されない、真のプロとしての**高度な技術とワザ**を拾得することこそ顧客に感動を与え、顧客満足に繋がるものと確信いたします。

三浦 巖

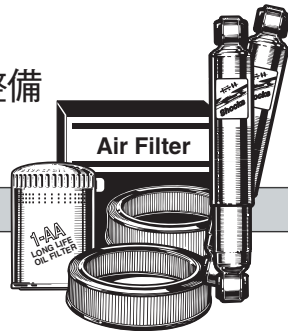


知ってるつもりで知らない

続 実践・経験と勘 自動車整備

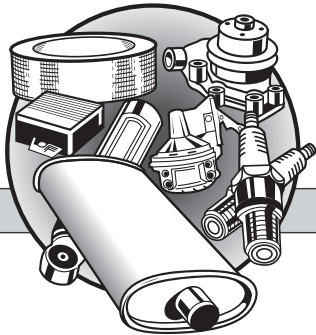
—メカニック・アドバイス—

第2弾



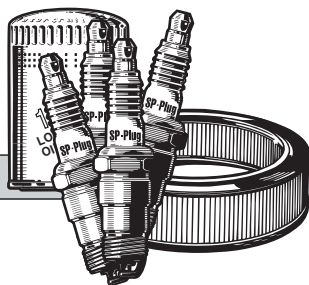
INDEX

事例 53	パワーウインドの挟み込み防止関連について…………… 10 トヨタ『ラウム』車両型式 E-EXZ10
事例 54	自己診断 (トヨタ) …………… 13
事例 55	自己診断 (ニッサン) …………… 15
事例 56	ラック式パワーステアリング オイル漏れ①…………… 22 トヨタ『スターレット』車両型式 E-EP82 Q-NP80系 —ハンドルが重くなり異音が出る—
事例 57	ラック式パワーステアリング オイル漏れ②…………… 33 ニッサン『プレーリー』車両型式 E-HM11 平成3年
事例 58	エアバッグ システム…………… 37 マツダ『プレマシー』車両型式 GF-CP8W 平成12年2月
事例 59	A/T ミッションのトラブル①…………… 39 三菱『ダイヤモンド』車両型式 E-F11A 原動機型式 6G71 平成2年10月 ミッション型式 F4A222UNA
事例 60	A/T ミッションのトラブル②…………… 44 ダイハツ『ミラ』車両型式 E-L200S 原動機型式 EF —バック走行中に異音がする—
事例 61	1BOX エンジン整備対処法…………… 49 トヨタ『エスティマルシーダ』『エミーナ』R10~21系
事例 62	ハイドロリック バルブリフタに関して…………… 51 車両型式 Y30~33『クルー』X30/『ローレル』C32~35 『スカイライン』R31/『サファリ』Y60、61系 原動機型式 RD28系
事例 63	カム シャフト プーリ組み付け要領…………… 54 ニッサン『ラルゴ』『アベニール』 車両型式 KD-VW30、VNW30 原動機型式 CD20、CD20ETi、KA24DE —カム タイミングプーリの破損?—
事例 64	バックアップ電源の落とし穴…………… 56

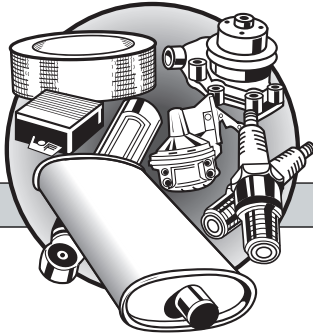



- 事例 65 プロペラ シャフト 59
 トヨタ ライトエース『ノア』
 車両型式 KH-CR40G/KB-CR41V AT車
 -センタサポート ベアリングの悪さ?-
- 事例 66 電子制御式エアコンのトラブル 62
 ニッサン『スカイライン』
 車両型式 E-HCR32 原動機型式 RB20 平成3年6月
 -エアコンが効かない-
- 事例 67 コントロールユニットの意地悪?① 69
 BMW ライトコントロール モジュール
 車両型式 E-GK50 原動機型式 5412 平成7年9
 -ヘッドライトが消灯しない-
- 事例 68 コントロール ユニットの意地悪?② 71
 三菱『デリカ』車両型式 Q-P25W 原動機型式 4D56
 平成2年7月 ECU コンピュータ
 -グロープラグが烧けない-
- 事例 69 電子制御 ディーゼルエンジン レボリューション センサ 75
 トヨタ『ランドクルーザー』車両型式 Q-LJ78W 原動機型式 2L-TE
 -エンジンが始動しない?-
- 事例 70 ウォーニング ランプが点灯する 80
 トヨタ ライトエース『ノア』車両型式 KH-CR40G 原動機型式 2C
- 事例 71 燃料漏れ 81
 トヨタ『エミーナ』『ルシーダ』『エスティマ』R10~21系
 原動機型式3C
 -車上でインジェクション ポンプの燃料漏れの修理を行なう-
- 事例 72 ISCサーボ<ステップ>モータ 89
 三菱『ギャラン』車両型式E-E35A 原動機型式4G67 ツインカム
 平成4年3月
 -アイドルリング不調-

INDEX

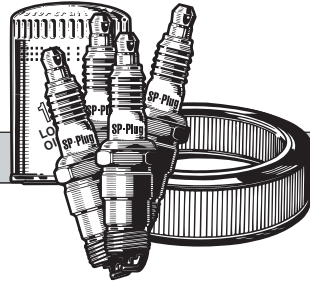


- 事例 73 スロットルボディの清掃方法 92
電子燃料噴射装置搭載車 ECGI・EPI・EFI・EGI・PGM-FI・ECI
—E車全メーカー適用—
- 事例 74 EACV 95
ホンダPGM-FI車
—エレクトロニック エア コントロール バルブ—
- 事例 75 イグナイタの悪戯? 96
三菱『ミニカ』キャブレター使用車 車両型式 E-H31A
原動機型式 4A30
—エンジンが始動しない—
- 事例 76 SS 整備不良 98
三菱『ミニカ』車両型式 E-H31A
—前後進しないトラブル ATF油量不足—
(ガソリンスタンドの整備不良)
- 事例 77 ATF レベルゲージ 101
☆各メーカーごとのチェック方法☆ ニッサン車 トルコン方式
—ATF点検—
- 事例 78 電装関係の意地悪? 111
ホンダ『シビック』車両型式 E-EG4
原動機型式 D15B 平成6年7月
—充電警告灯・排気温警告灯—
- 事例 79 オイルエレメント交換の落とし穴 116
スズキ『ワゴンRターボ』車両型式 E-CT21S
原動機型式 F6A 平成9年
—オイル漏れ—
- 事例 80 ISCV 固着 117
トヨタ『コルサ』車両型式 E-EL53 原動機型式 5E
平成6年10月 走行距離51400km
—アイドリングが高い—



- 事例 81 悪戦苦闘 120
スズキ『エブリィターボ』車両型式 M-DE51V
原動機型式 F6A 平成8年 走行距離12,200Km
－エンジン クーリング システム－ ヘッド ガスケット吹き抜け
- 事例 82 白煙? 127
－バルブ ステム オイルシール－
参考 トヨタ車 原動機型式 1G-GTEU 系
- 事例 83 エンジン不調 (エンスト) 132
三菱『パジェロ』車両型式Y-V46WG 原動機型式4M40
平成6年12月 走行距離 114,300km
対象型式 KD-V26W、KD-PD8W、KD-PE8W、KD-PF8W、KD-K97WG、
機械式燃料噴射ポンプを使用している4M40エンジン搭載車
－燃料噴射ポンプ脱着－
- 事例 84 GPS (カーナビ) ー基礎知識ー 141
- 事例 85 ベルト鳴き? 143
三菱軽自動車 ミニカ『パジェロミニ』
車両型式 E-H31A E-H56A 原動機型式4A30
－ドライブベルト類の点検・調整－
- 事例 86 不思議な燃料ゲージ 146
スバル『インプレッサ』車両型式 E-GF8 原動機型式 EJ20
平成7年 走行距離 104,000km
－燃料ゲージが作動しない－
- 事例 87 時々  CHECK 点灯 150
ダイハツ『テリオス キッド』車両型式 GF-J131G
原動機型式 EF-DET 平成12年 走行距離 49,5001km
- 事例 88 工具は使い次第 155
ニッサン『ラシーン』車両型式 E-RFN14
原動機型式 GA15DE 平成7年
－だまされた? 便利な工具－

INDEX



- 事例 89 香水の悪戯? 159
ニッサン『ブルーバード』 車両型式 E-HU13
原動機型式 SR20 平成6年
-ECU コンピュータ破壊-
- 事例 90 クラッチASSY 161
トヨタ『マークII』・『チェイサー』
車両型式 JZX100系 原動機型式 1JZ-GTE 搭載車
-裏 技-

